

7. 教職支援の活動（任意の記載事項）

- (1) 公立学校を希望する学生を支援するため、充実したプログラムを準備している。教職教養、一般教養、専門教養の筆記試験対策、面接試験対策等を実施しており、指導は元校園長など学校現場の経験者が行っている。

2023(R5)年度卒業生 公立学校教員・保育士採用試験 合格者の状況

<小・中・高・特支>

校種	合格自治体および合格者数
小学校	千葉県・市(2) 横浜市(13) 川崎市(1) 名古屋市(1) 兵庫県(14) 神戸市(7) 岡山県(2) 広島県・市(1) 鳥取県(13) 島根県(1) 香川県(2) 高知県(6)
中・高	神戸市(1) 香川県(1) 佐賀県(1)
特別支援学校	神戸市(2)
計	68

《過去2ヶ年実績》

2022(R4)	2021(R3)
77	62

<幼・保>

募集職種	合格自治体および合格者数
幼稚園教諭	—
幼稚園教諭 保育士 保育教諭	姫路市(3) 赤穂市(1) 加古川市(1) 丹波篠山市(1)
保育士	神戸市(3)
計	9

《過去2ヶ年実績》

2022(R4)	2021(R3)
14	12

《過去2ヶ年実績》

	公立学校教員・保育士採用試験合格者
合計	77

2022(R4)	2021(R3)
91	74

(2) 学生時代に多様な経験をさせるために、学校支援ボランティアなどのボランティア活動を推奨しており、現在19の教育委員会と学校ボランティアの連携協定を締結している。多数の学生が、学校での授業や学級経営の補助、特別支援教育の補助、自然学校や神戸市ジュニアリーダーなど野外活動等に参加し、教職への理解や子ども支援の方法などを学校現場で学んでいる。さらに大学内に設置された子育て支援ひろば「すくすく」では、幼児教育・保育コースの学生が子育て支援のプログラムに参加し、遊びを通して保育を学んでいる。平成20年1月の開設以来、約67,000人が利用し、学生ボランティアは延べ約8,702人が活動に参加している。(2023(R5)年12月末)